

# 交通安全情報

## 後退時の事故防止！

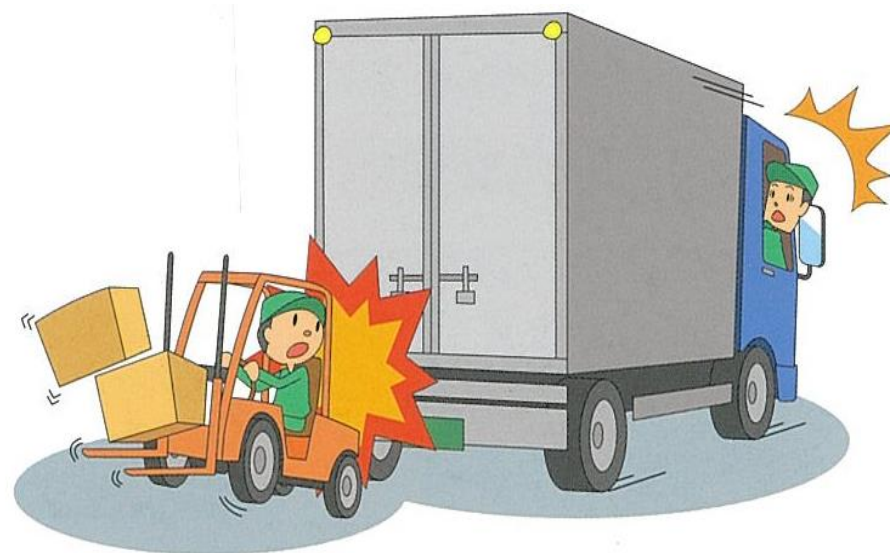
CHIYODA

令和3年9月10日  
千代田運輸株式会社  
安全管理部発行

対物事故の3割弱が後退時の事故です。トラックは構造上、乗用車に比べて後方の死角が大きいいため、バック走行は本来一番危険な運転行動であり、確実な安全確認と細心の注意が必要です。



車体の大きなトラックが接触すれば大きな被害を及ぼします。特に荷台が箱型のトラックは、真後ろが全く目視できません。構内であっても、人・車両・物との接触の危険があります。後退時は努めて誘導員を付けるほか、補助機器は、頼り切ることなく有効に活用しましょう。



### ★ 事故防止のポイント

- ・ 後退時は、必ず降車して周囲（後方・左右・高さ）の安全を自分の目で確認すること。
- ・ バックギアに入れてもすぐには後退せず、ブザー数回分の余裕を持ち、「5秒10センチルール」を実践すること。
- ・ 後退中は常に安全確認を維持し、人が歩く速度（急停止できる速度）でゆっくり後退すること。

※ 5秒10センチルール ~ 前進・後退するときは、ホーンで合図を行い、5秒間、前後左右等、周囲の安全を確認後、10センチ前進・後退し、方向が正しいことを確認し発進する。